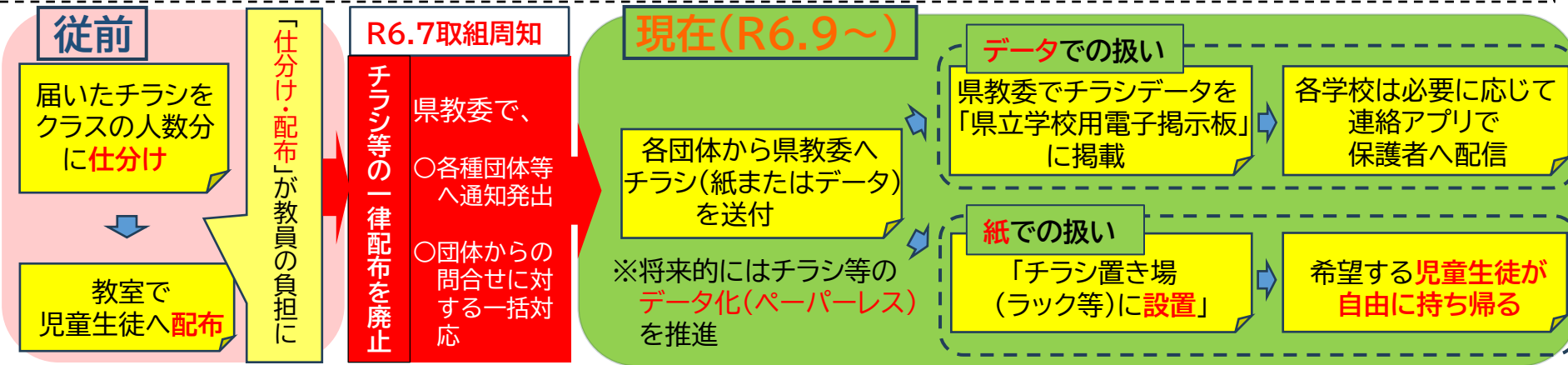


学校における教員の負担軽減のため、今年度9月より、県立学校では、**学校に送付されるチラシ・パンフレット等の児童生徒への周知の方法**を変更しています。



県立学校での実際の取組例(城ノ内中等教育学校、富岡東中学校・高等学校)

チラシ設置の様子(生徒昇降口や職員室前に設置)



学校の声(工夫事例や感想)

- ・学校に送付されるチラシの量は以前より減少している。
- ・少量のチラシは掲示板に掲示し、生徒の目にとまりやすいようにしている。
- ・小さい棚を組み合わせて設置し、通行の邪魔にならないようにしている。
- ・担任がホームルーム活動で配布する必要がなくなり、時間的なゆとりができた。

・チラシの設置場所は昇降口や職員室前などの生徒がよく通り、手に取りやすい場所を選んでいる。

・中学校はチラシを係の生徒がクラスの生徒に配布していたが、必要なものを置き場まで取りに来るようになったので、生徒の自発性が高まった。

※県教委では引き続き、チラシ等の配布を希望する団体に周知し、取組を推進していきます。



チラシの取扱いの変更